

**保育園・幼稚園のわらい**

小学校・保育園・幼稚園の友達と交流しながら  
小学校のことを知り、入学への期待を持つ。

**小学校のわらい**

交流を通して、下学年への優しさとリーダーシップの  
育成を図る。

**小学校に行くのが楽しみ！**

～湯口学校区保幼小交流を通して～

8～11月

湯口保育園・湯口大谷幼稚園・湯口小学校

☆ 当日までの流れ ☆

湯口学校区の保幼小交流会「きらきら集会」を計画するため、5月と7月に湯口保育園や湯口大谷幼稚園の年長組担任と湯口小学校1年生担任の3名が集まり、日程や活動内容、ペア等を話し合った。その他、1学期には園児たちが小学校の運動会総練習見学に出掛けたり、1年生の担任が保育園や幼稚園を訪れて園児たちと触れ合ったりしていた。2学期に入ると1年生からペアの園児一人一人に招待状が届く。「〇〇くんからだ！」「私はライオングループだって！」と招待状を広げながら嬉しそうに読んでいた。グループやペアの子の名前を覚えられるよう担任とも確認し合ったり、きらきら集会でどんな事をするのか聞いたりしながら期待を高められるようにしていった。1年生は招待状を書くほか、自分たちの担当や園児とのかかわり方を話し合う。

☆ 交流の経過 ☆ 保…保育園担任（が主に担当） 幼…幼稚園担任（が主に担当） 小…小学校担任（が主に担当）

活動の流れ	子どもの姿 1年生が司会進行や始めと終わりの言葉、リーダーを担当	環境や援助
第1回 8月30日 <b>「元気に遊ぼう！」</b> ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">保</span> 手遊び（随所にあり） ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">保幼</span> じゃんけん列車 ・自己紹介 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">小</span> パンパカパンツ （グループ対抗 でかパンリレー） ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">保</span> 玉入れ ・感想発表	・体育館にて園児はペアの1年生にグループのバッチをつけてもらい、手をつないで並び。 ・手遊びや、じゃんけん列車で触れ合いながら気持ちをほぐす。 ・1年生のグループリーダーのもと、グループごとに輪になり、一人ずつ自己紹介をする。（名前、好きな食べ物・遊びなど） ・グループ対抗でかパンリレーをする。1年生が教えながら、協力してリレーを楽しみ、グループの仲間意識が芽生える。 ・3グループずつ合同になり紅白対抗玉入れを楽しむ。 ・代表の子が前に出て、少し緊張しながらもそれぞれ感想を発表し、その感想を静かに座って聞いて拍手を送り合う。	・園児を見つけやすいよう声をかける。 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">保幼小</span> がそれぞれ前に立つ機会を持ち、分け隔てなく一緒に楽しみながら、子どもたちに安心感や楽しさを与えられるような雰囲気作りを心がけていく。 ・3人が連携を取りながら用具の準備をしていく。
第2回 11月10日 <b>「わくわく物作り」</b> ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">保</span> 手遊び（随所にあり） ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">保小</span> じゃんけん列車 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">幼</span> わくわく物作りタイム （パラシュート） 材料・ビニール ・風糸 ・テープ ・新聞紙 ・感想発表	・体育館で自分のグループに並び、友達とあいさつを交わす。 ・手遊びやじゃんけん列車で触れ合いながら気持ちをほぐす。 ・グループごとに輪になり、ペア同士が協力し合いながらパラシュート作りに取り組む。1年生に名前を書いてもらったり、はさみを貸してもらったり、テープを押さえてあげたりしている。 ・完成したものを投げて遊びながら、どんな投げ方をすると良いか試行錯誤しているペアもある。 ・グループごとに前に出て完成品を飛ばして発表し合う。 ・自作のパラシュートを嬉しそうに持ち帰る。	・当日は3人が分担当した材料や用具を持ち寄り、じゃんけん列車の間に <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">幼</span> がまとめて体育館後方へセッティングをする。（前方のスペースは後にパラシュートの遊び場として活用） ・説明が行き届いているか見たり、困っている子どもたちには協力を促したりする。
<今後の予定> 第3回 2月6日 （体験入学と並行、5年生も業間に参加） <b>「1年生ごっこ」</b> ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">幼</span> 手遊び（随所にあり） ・きらきら集会や湯口保幼小の紹介 ・他園等からの体験入学参加者の紹介 ・5年生の紹介 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">保幼</span> じゃんけん列車 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">小</span> 1年生ごっこ ・感想発表	<<予想される姿>> ・体験入学も兼ねているため、他園等からの子どもたちは初めての小学校に緊張しながら体育館に集まり、1年生にグループのバッチをつけてもらう。 ・湯口の保幼小の紹介や新しく今日加わった友達と顔を合わせて自己紹介し合う。 ・入学後お世話をしてくれる現5年生も業間時間に加わり、手遊びやじゃんけん列車で触れ合いながら気持ちをほぐす。 ・1年生の教室に移動し、 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">小</span> の話聞きながら共に1年生ごっこを楽しむ。（1年生は園児に名前を書き方を教えてあげ、園児は一緒にプリントに書いてみる。1年生の国語の教科書を見せてもらいながら1年生や教師と読んでみる） ・1年生ごっこで使用したプリントを持ち帰り、友達や家の人に嬉しそうに話しながら4月の入学への期待も高まる。	・新たに参加した子どもたちの緊張がほぐれるよう声を掛けながら一緒に輪に入れるよう援助していく。 ・入学後お世話をしてくれる現5年生が業間時間を利用して遊びに加わってくれることを伝え、大きいお兄さんお姉さんとの触れ合いを楽しめるようにする。 ・1年生の授業を体感することであがれの気持ちを持つように促していく。

## ◇ 平成29年度 湯口小学校、湯口保育園、湯口大谷幼稚園 交流会 ◇

☆湯口小学校 1年生 32名 担任

☆湯口保育園 みどり組 12名 担任

(就学予定先…湯口小 11名、桜台小 1名)

☆湯口大谷幼稚園 青組 21名 担任

(就学予定先…湯口小 14名、太田小 2名、若葉小 4名、桜台小 1名)

<7年目>  
平成23年度から  
スタート  
(現在の中1と小6)

### <1年間の流れ> ☆…子どもたちが参加 ★…保幼小交流会「きらきら集会」 ○内は参加者

4月20日(木) 湯口小学校授業参観 (保 担任)

☆5月17日(水) 湯口小学校運動会総練習(保育園児見学)

5月18日(木) 花巻市保幼小連携研修会「ブロック会議にて打ち合わせ」(保・幼・小)

7月 7日(金) 湯口大谷幼保育参観「金魚作り」(小 担任)

7月25日(火) 湯口保育園保育参観・給食参観と試食(小 担任)

7月31日(月) 年間打ち合わせ続き 湯口小にて16時～ (保・幼・小)

☆7月31日(月)～8月9日(水) 湯口小学校にて湯口保育園の園児がプール遊び

★8月30日(水) **第1回きらきら集会「元気に遊ぼう！」**

湯口大谷幼稚園給食参観と試食(小 担任)

※16時～湯口小にて反省会と次回の打ち合わせ(小・保・幼)

☆10月13日(金) 保幼小交流会 湯口大谷幼稚園に湯口保育園児たちが来園し、年中・長が交流

(園庭や裏山で遊ぶ、ホットタウン湯口内の公園にて一緒にお弁当をいただく、公園で一緒に遊ぶ)

☆10月18日(水) 湯口小学校学習発表会総練習(保育園児見学)

11月 1日(水) 湯口保育園公開保育(小、幼 担任・園長)

11月 2日(木) 湯口小学校就学時健診

★11月10日(金) **第2回きらきら集会「わくわく物作り」**

湯口小学校給食参観と試食(保 担任 幼 担任)

※16時～湯口小にて反省会と次回の打ち合わせ(小・保・幼)

★2月 6日(火) **第3回きらきら集会「1年生ごっこ」(体験入学のため湯口保幼の他からも参加者あり)**

※16時～湯口小にて反省会と来年度の打ち合わせ・就学予定児の連絡会 (小・保・幼)

### ☆ 考 察 ☆

- ・園児たちは小学校を訪れ、友達と力を合わせたり自分の思いを出せる場を作っていたりする事で来年度1年生になるという意識が芽生え、より一層入学への期待が高まっていった。1年生は進行役やグループリーダーを担う事で1年生としての意識を持って考えて行動し、年下の子に対する思いやりを持つ事ができた。
- ・実際に保幼小の担任が様々な子どもたちと分け隔てなく関わり合う事で、卒園児が1年生になってからの姿や、来年度の就学予定児の現状を知る機会になった。また、それぞれが前に立ったり、援助側に回ったりする経験は、参加した職員たちにおいても保育と教育の交流となり、学びにつながっていった。
- ・担任同士の関わりは深くなり、交流には他に園長、校長、主任も関わっていったが、今後の交流会継続のあり方を考えると次年度の担任へ分かりやすく引き継げる方法を話し合っていかなければならないと感じている。例えば「2月の反省会時に次年度への課題やある程度土台となる計画を立てておき、新年度の担任にこれまでの成果や次の案を提示する事で早いうちに顔合わせの機会を持ったり、その年の子どもたちを踏まえた計画を練ったりできるようになるのではないかな。またその流れを次年度のために作っていく事で、<アプローチカリキュラム→スタートカリキュラム→アプローチカリキュラム→>という循環がより良いものになって今後継続につながっていくのではないかな。」そのような話し合いを現在進めているところである。